

## 事業概要票

事例NO. 51 (平成22年度発表)

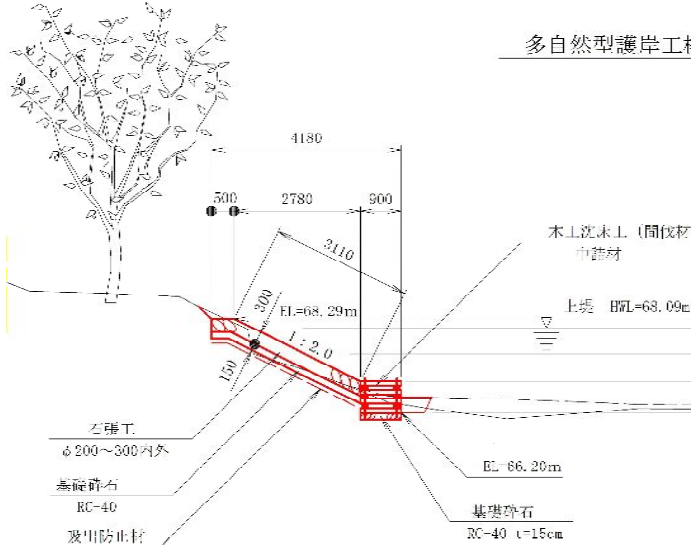
事例キーワード

景観護岸、親水護岸、

|         |   |  |                     |
|---------|---|--|---------------------|
| 事業名     |   | 地域用水環境整備事業 足田地区  | 景観護岸、親水護岸、<br>水防、防災 |
| 事業担当機関  |   | 雄勝地域振興局 農林部農村整備課   |                     |
| 事業期間    |   | H18～H22  |                     |
| 実施場所    |   | 雄勝郡羽後町足田   |                     |
| 事業概要    | 全体事業費   | 100百万円   |                     |
|         | 工事概要  | 多自然型護岸工 L=249m、親水護岸工 3箇所 60m、<br>外周管理道路工 L=744m、池内管理道路工 L=275m   |                     |
|         | 事業の目的   | 本ため池西側の町道側水際や、ため池中央部の管理道路は波浪による浸食が進み、また、外周管理道路は未舗装のため不陸化が進行しており、管理に支障をきたしているため、これら周辺施設の整備を行い、隣接する公園の利用者が安心して水辺に近づけ、自然とのふれあい、潤いと安らぎの場を提供しているため池の多面的機能が十分に発揮されることを目的とする。 |                     |
| 環境配慮の内容 | 1. 景観保全<br>自然石石張による多自然型護岸工・親水護岸工<br>2. 親水機能の確保<br>自然石石張による階段式親水護岸工<br>3. 多様な生息・生育環境の確保及び県産間伐材の有効利用<br>木工沈床工 |  |                     |
| 施工後の状況  | 自然石を用いることにより違和感が生じない景観がたもたれ、施工前と変わらない水鳥の生息環境を保つことができ、隣接するアルカディア公園とも一体化し、水辺の法面保護はもとより自然環境の後退がなかったことを確認できている。 |  |                     |

## 図面、写真、説明

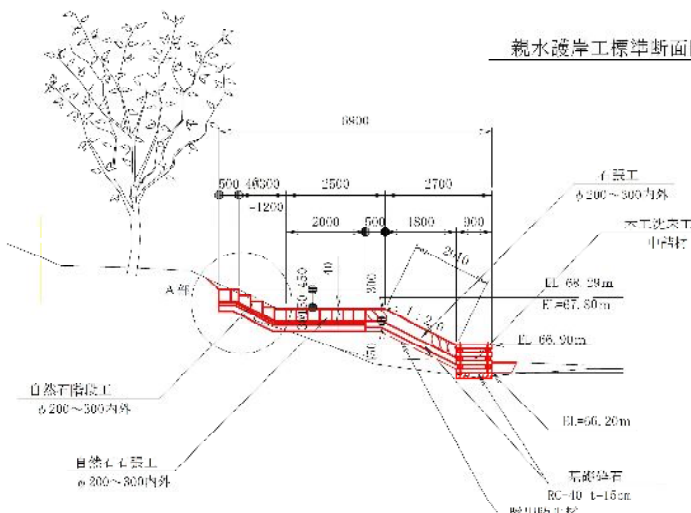
多自然型護岸工標準断面図



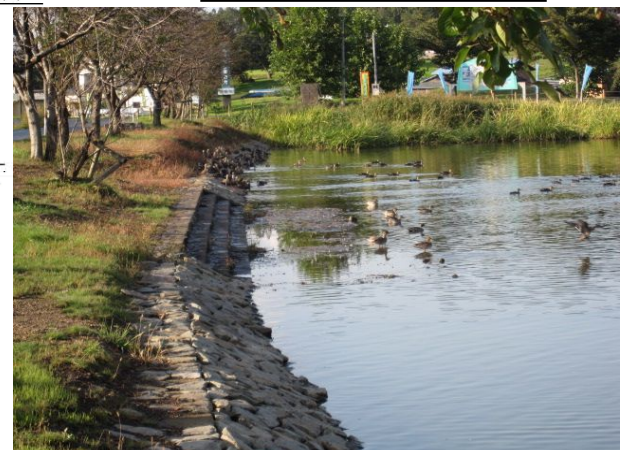
自然石による護岸全景



親水護岸工標準断面図



中央部階段: 親水護岸





事業概要票

事例NO. 51（平成22年度発表）

図面、写真、説明

